

身近な自然と災害リスク そして人間生活が共存するために



荒木 笙子

都市・建築学専攻 助教
(出身：茨城県・茨城高校)

人口減少社会、災害多発時代のまちのあり方・暮らし方について、都市計画やランドスケープの視点から考えています。

持続可能で豊かな生活を送るための計画や、土地利用・管理のあり方を考えています。

特に復興事業に伴う住民移動や、空間変容を研究しています。

